## 思い出のページ

(ご自由にお使いください)

## 函館市民憲章

(前文)

わたくしたちは、北海道の文化発祥の地、函館に住む市民です。 山と海にかこまれた美しい自然を誇り、すぐれた市民性をはぐくんで きた函館を、いっそう住みよい都市に発展させるため、わたくしたち 市民とまちの理想像をかかげ、ここに市民憲章を定めます。

## (本文)

- 1 真心あふれる函館市民、あたたかいまち
- 1 健 康 で 働く 函館市民、にぎわうまち
- 1 文化を誇る函館市民、はぐくむまち
- 1 自然を生かす函館市民、きれいなまち
- 1 郷土を愛する函館市民、のびゆくまち



はこだいま 函館がひらけますといま 函館がひらけますといるしがかがやいてといるしがかがやいてといるしがかがやいてあすがたのしい若い街がから海から ひらけますがたのしい若い街

手紙を書くたび ていねいにここ 函館と書いてます しあわせ感じて 書いてます 旅に出てみてそのよさが ないみわかる詩の街

、誰かに住む街 聞かれたら はい 函館と答えます 明るく胸はり 答えます ののちかけたい海の街 そんな街です そんな街です

作曲 広瀬 量平作詞 前川 和吉

はこだて賛歌

12